

9/2(土)	9:00～	9:15～	9:30～	9:45～
G41 プログラム 開発1	岸本紗也加 「地球環境学」を活かした環境教育の実践と課題 P33	本田裕子 兵庫県豊岡市でのコウノトリの野生復帰をめぐる環境教育の変遷 P34	菊池章仁 里川づくりに向けた河川環境教育の検討～プログラム構築に向けた試み～ P35	総合討論
G42 ESD1	阿部治 自治体の地方創生ならびにESDに関する施策の現状:全国調査の結果を通じて P36	松葉口玲子 環境教育/ESDの制度化に関する日韓比較 P37	栗原清 生活科におけるESD～次期学習指導要領を見据えて～ P38	総合討論
G46 ESD2	村山史世 状況的学習としてのESDと地域共創 P39	前田洋枝 原発是非判断教材の教育効果評価—論点への関心と判断の確信度、今後の行動意図の観点から— P40	笹川貴吏子 地域づくりにおける住民と外部者間の学びに関する考察—茨城県常陸太田市を事例として— P41	総合討論
G31 震災・災害1	岩崎裕 東日本大震災以降の学生の防災意識の変化と防災教育に対する評価 P42	後藤忍 放射線教育用DVD教材を用いた枠決め効果に関する教育実践～DVD教材の比較による大学生の認識の分析～ P43	河野崇 ESD的価値形成を図る防災教育カリキュラムの開発—総合的な学習の時間を柱にした教科横断的なカリキュラムを目指して P44	総合討論
G23 水環境1	立花禎唯 新学習指導要領における水文化教育の可能性—水文化教育の構想と実践(その15) P45	清水日香里 北海道宮島沼における小中学生を対象とした高等教育による環境学習についての実践報告 P46	熊澤峻子 海は何故広く大きく見えるのか P47	総合討論
G28 文化・生活	佐々木啓 白神山地ビジターセンターにおける文化資源情報の発信と利用 P48	原賀いずみ 持続可能な地域づくりのデザイン～カルタ・すごろく・紙芝居を使って P49	寺本潔 島の栽培植物と文化財の価値に気づく観光学習の試み—沖縄県石垣市の小学4年生への出前授業を通して— P50	総合討論
G29 自然1	小泉伸夫 バードウォッチャー向けリスク管理教育の実践 P51	渋谷晃太郎 安比高原半自然草原の再生について P52	倉本宣 井の頭自然文化園の動物解説員による大学生に対する外来種問題教育 P53	総合討論

9/2(土)	10:00～	10:15～	10:30～	10:45～
G41 プログラム 開発2	榊原洋子 市民対象の石綿環境 教育講座における深 い学びの追究 -アク ティブ・ラーニング・プ ログラムの検討- P54	中本貴規 自然との距離を縮め るプログラムによる建 設的コミュニケーション の育成 P55	福井智紀 科学技術社会におけ る意思決定と合意形 成を支援する学習プ ログラム:監視カメラ 設置についてのミニ 市民陪審 P56	総合討論
G42 ESD3	花田真理子 自治体による小学生 のための環境副読本 の現状と課題 P57	元木理寿 地域理解のための高 大連携によるESDの 試み P58	大須賀匠 ESDの視点を取り入 れた環境教育を実践 する場合の宮沢賢治 の童話の役割 P59	総合討論
G46 ESD4	福井夏海 地域づくりの力となる 環境教育をめざして —気仙沼における新 しい図書館づくりの実 践から— P60	小玉敏也 動物園を活用した学 校環境教育のカリ キュラムの考察 P61	中野智保 水族館と連携した高 校生による野生動物 保護啓発活動～みん なで守ろう! 仙台のト ウホクサンショウウオ ～ P62	総合討論
G31 震災・災害2	佐々木薫子 語り部ガイドによる東 日本大震災の伝承と 震災遺構の活用 P63	石山雄貴 東日本大震災後の災 害伝承教育プログラ ムに関する研究 P64	藤岡達也 環境教育の視点から 捉えた災害・景観の 取り扱い—地域の復 興から持続可能な発 展まで— P65	総合討論
G23 水環境2	安部尚子 水辺を利用した環境 学習プログラムの実 践報告 P66	本庄真 川の環境学習の評価 —児童の反応レベル を基に— P67	総合討論	
G28 歴史	飯沼慶一 生活科成立の歴史か らみた小学校低学年 環境教育 P68	新田和宏 環境教育政策ネット ワークに関する研究 P69	総合討論	
G29 自然2	山口雪子 環境教育におけるユ ニバーサルデザイン についての研究(3) P70	丸谷聡子 兵庫県環境体験事業 の成果と課題—環境 教育コーディネター の視点から— P71	総合討論	

9/2(土)	11:00～	11:15～	11:30～	11:45～
G41 プログラム 開発3	浜泰一 富士山の環境保全を 目的とした環境教育 プログラムー鳴沢小 学校における「富士 山のより良い姿」の実 践ー P72	石丸京子 尼崎で育てる石巻津 波復興祈念公園植栽 用の郷土苗を活用し た環境学習事例 P73	総合討論	
G42 ESD5	飯田貴也 地域と学校の連携・ 協働によるESD実践 の可能性ー「新宿の 環境学習応援団」の 取り組みを事例として ー P74	豊田正明 農業を通じた地域の 学びと域学連携展開 の可能性ー商業系大 学の挑戦ー P75	松田剛史 地域と学校の連携・ 協働の推進に向けた 取組 ～三笠ジオ パークESD推進協議 会の試み～ P76	総合討論
G46 森林1	長濱和代 森林環境教育におけ る評価の整理ー学校 教育課程での学習プ ログラムからー P77	神前佳毅 ブータンにおける環境 教育及びSocial Forestry Day(社会植 樹の日)に関する研究 P78	総合討論	
G31 震災・災害3	野口扶美子 自然災害の現場と経 験を結ぶ:気仙沼ータ スマニアプロジェクト P79	小松淳一 温泉街における復興 過程に関する研究ー いわき湯本温泉街を 事例としてー P80	佐藤太陽 津波被災地を活用し た防災教育が形成す る意識の構造 P81	総合討論
G23 人材養成1	三島孔明 子ども樹木博士イン ストラクターのスキル・ 資質に関する課題 P82	岡山咲子 学生主体の環境マネ ジメントシステムによ るアクティブラーニン グと実務教育 P83	神村佑 大学生による地域に おける実践を通じた 環境教育人材養成ー 連携自治体の環境教 育への取組みの視点 からー P84	総合討論
G28 環境意識・ 評価1	内田竜嗣 環境意識啓発マンガ 『環境教育推進課(分 室)』の作成とその評 価 P85	桜井良 里海教育プログラ ムの評価:中学生に対 する事前・事後調査 より P86	大塚啓太 学校教育での環境学 習に関する学習観尺 度の作成および試行 P87	総合討論
G29 自然3	野田恵 環境教育における連 続・非連続性の考察 P88	野井英明 人の自然観の変遷を 考える野外観察 P89	河村幸子 子どものための生物 多様性学習プログラ ムの開発と実践ー地 域の身近な昆虫と ジャコウアゲハを題材 にしてー P90	総合討論

9/2(土)	12:45～	13:00～	13:15～	13:30～
G41 プログラム 開発4	降旗信一 地方環境研究所における学社融合ESD生涯学習カリキュラムの開発(1) P91	増田直広 「自然体験×プログラミング体験」の環境教育実践の試み P92	総合討論	
G42 SDGs	林浩二 教育ツールとしての持続可能な開発目標(SDGs) P93	二ノ宮リムさち 大学のESDとSDGs—教育と現場をつなぐ P94	総合討論	
G46 森林2	西城潔 未利用材を活用した簡易炭焼きによる環境学習 P95	井上真理子 ドイツバーデン・ヴュルテンベルク州における森林教育の現状 P96	大石康彦 環境教育指導者養成プログラムの構成と内容—日本とドイツにおける事例の比較— P97	総合討論
G31 震災・災害4	佐藤清忠 環境パートナーシップいわて「アイーナ夜学」と震災復興の取り組み P98	西村仁志 2014年広島豪雨災害に学ぶ災害ボランティア研修プログラムの開発(3) P99	秦範子 豪雨災害被災地の子どもを対象とした防災学習の意義と課題—茨城県常総市の取り組みを事例に— P100	総合討論
G23 人材養成2	吉田隆真 京エコロジーセンターにおける環境ボランティアの育成 P101	田開寛太郎 野生生物管理における技術者倫理と環境教育・ESDの一考察—コウノトリの野生復帰の事例を中心に P102	総合討論	
G28 環境意識・ 評価2	岡山朋子 アルバイト先での食品廃棄に対する学生の意識に関する研究 P103	許容瑜 児童・生徒の環境意識と学校環境教育との関連性—台湾・苗栗県の小・中学校を事例として P104	中田有哉 注意度推定のための子供の頭部方向測定手法の研究 P105	総合討論
G29 食・農1	秋吉博之 サバの解剖によるアニサキスの観察—環境教育の視点からの教材開発— P106	田中浩之 学生援農隊による農業振興—地域活性化の取り組み— P107	総合討論	

9/3(日)	9:00～	9:15～	9:30～	9:45～
G41 温暖化・ 気候変動、 国際1	菅野元行 女子大学環境情報系 学科における環境・エ ネルギー入門科目の 教育実践 P111	長南幸安 カーボンニュートラル 概念獲得のための教 材開発 P112	新堀春輔 マレーシア・イスカン ダル開発地域におけ る低炭素社会実現に 向けた環境教育・環 境保全活動の実践 P113	総合討論
G42 ESD6	田中純江 都市における、子ども たちの自然体験活動 報告 ～市街地に残 された身近な雑木林 を利用して～ P114	佐藤敬一 森林ESDプログラム をアクティブラーニン グにするための協同 学習 P115	総合討論	
G46 公害	原子栄一郎 人間の罪と環境教育 P116	岩松真紀 公害教育と当事者性 を考える P117	栗本知子 公害を題材とした参 加型教材開発 P118	総合討論
G31				
G23 教育理論1	坂本明日香 幼児教育・非認知ス キル開発プログラ ムの研究(2)「ペリー就 学前教育に着目して」 P119	小野瀬剛志 批判的環境教育にお ける社会構造の問題 —「環境のための教 育」(エコ社会主義)と 自由主義の論争から P120	総合討論	
G28 環境意識・ 評価3	岩崎慎平 福岡県地球温暖化防 止活動推進員による 環境教育活動の実績 および今後の課題 P121	中島清隆 バリ島の大学での環 境活動と小学校での 環境教育—日本とイ ンドネシアの大学生 の協働と日本のNPO の支援 P122	総合討論	
G29 体験学習1	山形泉 自然体験プログラム 受講による意識変容 —その質的側面に着 目する P123	櫃本真美代 大学生の自然体験に ついての考察 P124	栞原智美 学校教育における体 験的総合学習の考察 ～学習観尺度を用い た授業実践評価～ P125	総合討論

9/3(日)	10:00～	10:15～	10:30～	10:45～
G41 国際2	佐藤秀樹 Bangladesh・シュ ンドルボンにおける自 然共生型地域づくり の実践報告 P126	高書金 中国山東省済南市で 公害対策に取り組む 環境団体の取り組み P127	総合討論	
G42 ESD7	萩原豪 群馬県下仁田町の地 域資源を活用した東 日本大震災被災地支 援活動 P128	寺木秀一 環境カウンセラーが 進める学校・地域の 環境教育～環境カウ ンセラーESD学会の 設立に向けて P129	丸谷聡美 ため池コウノトリプロ ジェクトによる地域資 源の掘り起こしとESD の可能性 P130	総合討論
G46 ESD8	中西一成 アユの目から見た環 境教育プログラムの 深化 P131	布施達治 理科野外授業におけ る学びの構成の探求 －生徒の視点からの カリキュラム把握を目 指して－ P132	総合討論	
G31				
G23 教育理論2	大島順子 持続可能な観光のた めの環境教育 P133	小栗有子 暮らしに埋め込まれ た人と自然の関わり から「環境教育」を紡 ぐ P134	須田玲子 持続可能社会のため の未来創成教育－伝 承文化と故郷環境 VISION学習－ P135	総合討論
G28				
G29 体験学習2	遠藤秀平 短期宿泊型野外体験 が小学校児童の環境 意識に及ぼす効果 P136	小柳知代 印象に残る自然体験 とは？：学校内外での 自然体験の種類と関 係性 P137	落合由紀子 牧場体験学習の現状 と課題 P138	総合討論

9/3(日)	11:00～	11:15～	11:30～	11:45～
G41 国際3	松岡宏明 協働による自然保護 と観光の両立 :ハワイ・ ハナウマベイの取 り組みから P139	樊露 中国雲台山ジオパーク における環境教育 の展開と課題ー日本 との比較を中心にー P140	総合討論	
G42 ESD9	森朋子 地域の将来を考える 中高生向けワーク ショップが参加者に与 える影響～やちよ未 来ワークショップでの アンケート調査から～ P141	中口毅博 総合学習・ESDによる 高校生の資質・能力 向上効果の定量的把 握ー3つの高校の比 較からー P142	新井雅晶 ユネスコスクール NISHITAのホールス クールアプローチ1年 間のあゆみ P143	総合討論
G46 ESD10	岩本泰 倫理的(エシカル)消 費を鍵概念としたESD の検討 P144	海老原誠治 CircularEconomy・ SDGsに対する食育の 検討(器・環境・文化・ 遊びを通じ) P145	渡部裕司 教科書を批判的に読 みとく社会科授業:ア メリカ合衆国の農業 を例として P146	総合討論
G31				
G23 教育理論3	若林身歌 ドイツにおける学校環 境教育をめぐる議論 の諸相 P147	渡辺理和 諸外国における環境 教育関連法制に係る 基本問題ー環境倫理 の視座から P148	森谷昭一 農林業講座のための 技能伝達表と知識単 位 P149	総合討論
G28				
G29 体験学習3、 地域1	菊池 稔 地域に根ざした教育 としての「森のようち えん」の可能性と課題 P150	飯尾美行 学校外の学修による 単位認定と環境ボラ ンティア活動 - 工業 高校における環境教 育リーダーの育成 - P151	総合討論	

9/3(日)	13:00～	13:15～	13:30～	13:45～
G41				
G42 ESD11 食・農2	溝田浩二 なぜ「産直」が環境教育の新規フィールドとして注目されるのか？ P152	小関一也 産地直売場をフィールドとする環境教育プログラムの開発とアクティブ・ラーニングの可能性 P153	総合討論	
G46				
G31				
G23 教育施設	河野祐弥 福島第一原発事故の教訓を伝える施設の展示内容と教育効果に関する研究 P154	周盈 植物園における視覚障がい者向けのプログラムの改善に関する研究 P155	総合討論	
G28				
G29 地域2	椿剛史 地域環境学習における学校外との関わり方の検討～中等教育における実践を通して～ P156	小堀武信 都市と農山村交流の一考察～山村留学を事例として～ P157	高橋正弘 ツシマヤマネコ交通事故対策に係る環境教育の課題 P158	総合討論

<G21 教室>

	ページ
P01 ○ 井上 明日翔・岩本 泰・室田 憲一・仙田 考:幼稚園における園庭の主體的な「自然ふれあい」の場へのかかわりを考える	173
P02 ○ 梶浦 恭子:乳幼児が自然物とかかわる意味を探る	174
P03 ○ 中谷 康弘・久米 智:モンシロチョウの飼育教材を利用した岩手県内小学校への震災復興学習支援について	175
P04 ○ 寺本 洋次郎・小林 溪太・小野田 弘士・塩田 真吾・和田 翔太:環境教育におけるコミュニケーションロボットを活用した教育方法の検討ー権威別による教育効果の比較ー	176
P05 ○ 田中 住幸:小学校向けの「水生生物観察会」プログラムの開発と実践	177
P06 ○ 門田 奈々・飯島 明宏:ビオトープを活用した自然体験型環境教育プログラムの提案	178
P07 ○ 細田 直人・三輪俊一:茨城県霞ヶ浦環境科学センターでの環境学習が児童の環境意識にもたらす効果について	179
P08 ○ 牧口 未和・伊藤 貴則・高橋 一秋:全国植樹祭ながの2016で植えた樹木を学ぶ環境教育プログラムの開発と実践:短期・中期・長期記憶の分析	180
P09 ☆ ○ 保坂 百美・小口 友理・葦海 咲・青柳 華花・盧 賀恩(山梨英和高等学校・自然科学部):「Q&A形式利用による小・中学生の外来植物(主に富士山麓・山梨県)に対する意識高揚に関する研究	181
P10 ○ 小林 溪太・寺本 洋次郎・小野田 弘士・塩田 真吾:360度カメラを用いた環境教育の評価手法の開発ー低学年向けのパフォーマンス評価を目的としてー	182
P11 ○ 村松 陸雄:YOUは何しに日本環境教育学会へ?ー我々はどこから来たのか 我々はどこへ行くのかー	183
P12 ○ 石塚 杏奈・室田 憲一・石原 圭子:持続可能な農業に向けた食品廃棄物利用の可能性について	184
P13 ○ 齊藤 由倫・田子 博・佐野 和美・飯島 明宏:全国の地方環境研究所が行う環境教育の特色と教育的意義	185
P14 ○ 邱 天・三島 孔明:幼稚園教諭・保育士の自然体験の指導力を高める教材の開発に関する研究	186
P15 Su Hwa Lin・OChing-Feng Chen:Corporate Environmental Education Facilities and Fields through Corporate Social Responsibility Case-External responsibility	187
P16 ○ Lin, Ming-Ray・Chiang, Pei-yun:The Effectiveness Evaluation of Central Environmental Education Regional Center in Taiwan	188

<G22 教室>

	ページ
P17 ☆ ○ 柳沼 優・中鉢 渉・久保 達也(仙台城南高校):野生トウホクサンショウウオの繁殖に関する研究	189
P18 ☆ ○ 上遠野 望羽・佐々木 朋華(仙台城南高校):知ることは守ること! みんなで守ろう仙 台のトウホクサンショウウオ活動報告	190
P19 ☆ ○ 大久保 誠也(獨協中学校高等学校)・種田 悠社・中田 幸多・橋爪 樹・野々村 美徹・ 吉田 和貴:地域と繋がる学校屋上の作物園、箱ビオトープの実践	191
P20 ○ 小笠原 潤・杉尾 幸司:環境教育を通して国際理解と防災・復興について学ぶII ~生 態系サービスを活用した防災・減災~	192
P21 ☆ ○ 木幡 美卯(福島県立相馬農業高等学校)・太田 睦実・鈴木 ふみか・鎌田 桃果・寺島 香菜・横山 珠李・藤原 忍・齋藤 勇樹:津波被災地における固有植物の活用と普及~ 相馬農業高校によるハマナスを活用した交流活動・環境学習の実践~	193
P22 ○ 田子 博・齊藤 由倫・町田 仁・大塚 佳臣・山崎 宏史・中村 卓雄・植栗 慧:専門家によ る高度な環境教育支援が高校生の環境意識にもたらす影響評価(1)	194
P23 ○ 佐藤 裕司・中西 一成:新たな価値観を生み出すESDプログラムの開発	195
P24 ○ 田中 卓也:大学および教育委員会との連携事業としての里山活動における教師養成 (第3報)	196
P25 ○ 松重 摩耶・上月 康則・西上 広貴・山中 亮一:宇宙時代に「自然体験学習」は必要 か? -工学系大学院生の意見より-	197
P26 ○ 梅田 真樹:日本のタバコに含まれるカドミウム	198
P27 ○ 高橋 一秋・高橋 香織:「大学生と小学生が学び合う学習プロセス」の設計・実践・評 価:海岸林再生を目指す「たねぷろじえくと」	199
P28 ○ 齊藤 千映美・表 潤一:生命理解のための動物の「飼育」と「観察」	200
P29 ○ 小川 博士・中島 結・大村 充:ごみ問題に関する学習が女子大学生の意識に与える 効果-左京エコまちステーションによる出張授業を通して-	201
P30 ○ 西川 祥子・松田 聡・森家 章雄:「伊川リバーフェスタ」に参画するコミュニティーその 属性と環境教育意識について-	202
P31 ○ 田中 真由紀:香川県豊島における地域振興方策の現状と課題	203
P32 ○ 三ツ井 聡美・久保 雄広・豆野 皓太・庄子 康:野生動物を見る、見せる-体験がもたら す観光客の意識変化	204
P33 ○ 岩西 哲・高田 兼太:自然史系博物館利用者の昆虫に対する好悪感情	205
P34 ○ 山崎 啓・徳武 浩司・岡 慎一郎・宮本 圭:国営公園内の自然環境を利用した参加体 験型環境学習の実施事例	206
P35 ○ 川嶋 直:SDGsとESDの関係をKP法で考えてみた	207
P36 ○ 高橋 正昭・武本 行正・大八木 麻希・榊枝 正史・伊藤 二郎・下村 直樹・寺沢 爵典・飯 田 克己:海蔵川の環境汚染に係る協働活動	208
P37 ○ 小河原 孝生・古井 良太・河野 慶子:生物多様性保全のための市民参加型生きもの 調査2016	209
P38 ○ 安川 祐樹:環境分野の非営利組織における総合評価の必要性	210
P39 ○ 伊藤 剛太:鉄道における環境負荷低減に関する研究	211
P40 ○ 表 潤一・齋藤 千映美・橋本 勝:宮城県海棲哺乳類の事例から考えるレッドデータ ブックの意義と課題	212
P41 ○ 小山 亜由夢:分散型エネルギー導入による地域活性化の研究	213
P42 ○ 坂井 宏光:里山・ビオトープのトキとコウノトリ野生復帰と環境教育	214